

# CASBEE® - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社日本触媒姫路製造所 総合実験棟	階数	地上3F
建設地	姫路市網干区興浜字西沖992-1,992	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法22条区域	平均居住人員	193 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年7月 予定	評価の実施日	2025年6月13日
敷地面積	638,046 m <sup>2</sup>	作成者	清水建設株式会社関西支店一級
建築面積	1,440 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	4,194 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆☆☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

**Q のスコア = 2.4**

##### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

##### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.7

#### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.6**

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	室内環境の向上に配慮しながら高効率の照明機器を採用する等、省エネルギー消費量を特に意識し、地球温暖化の抑制に努めるよう配慮した設計とした。	その他 特になし
Q1 室内環境	F☆☆☆☆をほぼ全面に採用し建物全体が禁煙であるなど、室内環境に配慮した。	Q2 サービス性能 執務スペースや天井高・階高を確保し、部品や部材の耐用年数の長いものを採用するなど、サービス性能に配慮した。
LR1 エネルギー	照明設備は高効率な機器を選定することにより一次エネルギー消費量を抑える配慮をした。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし
	LR2 資源・マテリアル ODP=0かつGWO=1の断熱材を採用するなど、資源・マテリアルの保護に配慮した。	LR3 敷地外環境 建物全体の一次エネルギー消費量を抑えることにより、連動してライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率も下がるよう配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される